

特

3月と

# ひな

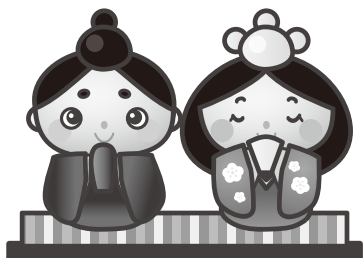


菜の花…。  
少しずつ近づくと、  
春の気配に、  
気持ちが  
沸き立ちますね。

## 「おこしもの」の型も瓦！

高浜市郷土資料館には古い木製の菓子型が展示されています。これはひなまつりのお菓子のひとつ「おこしもの」の型とのこと。かわら美術館学芸員の安藤さおりさんに聞いてみました。

「米粉と砂糖を湯で練ったものを、鯛や松竹梅、羽子板などの形に彫った木型に押し込んで抜き、彩色をして蒸し上げる『おこしもの』は、桃の節句のお菓子として昔から



西三河の中南部から尾張東部を中心とした地域で作られているようです。近年はスーパーマーケットなどでも売られていますね。

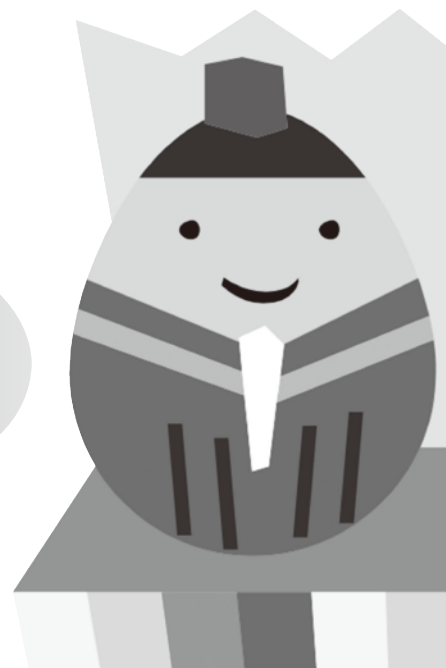
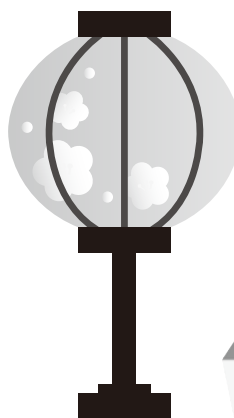
なんと、瓦製のおこしものの型もあって、かわら美術館に収蔵されているんですよ。裏面に『文政八年三州高浜村 神谷弥兵衛作』という文字が刻まれています。

瓦の産地らしい、珍しい資料です。」  
素朴な味が懐かしくなりますね。



▲「おこしもの瓦製型」文政8(1825)年 高浜市やきものの里かわら美術館蔵

高浜市立図書館には、季節にちなんだ本のコーナーがあります。3月は、えほんの森にて「ひなまつり」をテーマにセレクトした絵本が紹介されますよ。



## 募集

あなたにとっての「こどもの日」を、FAX・Eメールで教えてください。  
※3月20日(木)締切

問合せ先 圃地域政策グループ ☎52-1110  
Eメール seisaku@city.takahama.lg.jp